



高松市議会 News No.21 香川洋二

保守系無所属・獣医師・学芸員

H21年度第6回定例会閉会

平成21年度第6回定例会は9月9日から20日間の日程で開催。一般会計補正予算など24議案を可決、陳情3件を不採択、人事案件7件に同意。女木島などの救急体制強化のため救急艇建造の補正予算などが主な内容。

平成21年度海外行政視察報告

平成21年度第5回定例会の議決を得てオランダで行政視察を行なった。オランダを選択した理由は同国が公共交通機関整備及び自転車政策等において先進国であること。また、本市と自転車政策が類似すること等。日程・訪問都市・調査項目は以下の通り。

月 日	訪問先他
7月5日(日)	高松市 関西空港 スキポール空港(オランダ) ロッテルダム市
7月6日(月)	午前 ヴァン・ハンセヴァンケル・グループ産廃処理施設視察。午後ハウテン市自転車道等都市計画実地視察。
7月7日(火)	午前・午後 ナイメーヘン市国立自転車博物館視察。夕方 アムステルダム市内レンタル自転車利用による現地走行。
7月8日(水)	午前 アルメーレ市の CASLa 新都市づくり・中心市街地活性化視察。午後 アムステルダム建築センターで同市における都市計画等プレゼンテーションと意見交換。
7月9日(木)	午前 ハーグ市における都市計画・交通政策等のプレゼンテーションと意見交換。昼食 庁内での昼食会。午後 トラム等公共交通機関利用し、同市の交通対策の実地視察。
7月10・11日(金土)	スキポール空港 関西空港 高松市



オランダの廃棄物処理

オランダでは「ごみは資源である」という考え。AVR社ロッテルダム焼却施設のごみ収集は、水路を利用し船舶で同所に集積。オランダでは家庭生ごみの分別が義務。生ごみはコンポスト化(肥料化)。同社は大規模バイオマス発電施設も併設。現在の発電量は90万人分に相当。

オランダはなぜ自転車か?

オランダは元々低湿地が多く、埋め立て干拓により土地の拡張を行なった。九州と同じ広さに人口1千6百万人で人口密度は大変高い。軟弱な土地に杭を打ち込み、水路とあわせ都市を建設。アムステルダム・ロッテルダムの由来は水をせき止めるダムに由来。自転車保有台数は人口を上回る1千8百万台。政府はCO2増加が海面上昇につながり、国土の危機管理、環境保全推進のため、1991年「自転車マスタープラン」を作成。

2010年までに自転車の走行距離を3割増加させる。都市部の5km以内の移動は時間的に自転車を車より早くさせる。

自転車通勤者を5割増やす。全企業に対し、自転車交通に貢献するような計画を出させる。市街地で車の速度を全て30km以下にする等。

詳しくは www.kagawayoji.com の行政視察報告書をご覧ください。

自転車通勤のメリットは？

オランダでは職場への公共交通機関利用を推奨。ハーグ市職員3千名は



トラムやランドスタットの公共交通機関、自転車等を利用。こ

の政策は一方的に押し付けるのではなく、企業に対しては税制上優遇措置や自転車購入者に対する助成等。優遇措置の一例だが、週に3日以上、片道10Km以上を自転車通勤すると、所得税が年間約3万7千円控除される。ランドスタットやトラム利用者にとって自宅付近に必ずしも停留場があるとは限らないので、乗り換えポイントとなる地域に大規模駐車場を用意し、パークアンドライド方式を導入。利用者の多くはバスもしくは自家用車を使い、市内へはトラムやランドスタットを利用している。無論大規模駐車場は整備されている、

市内における車の時速30km規制の方法とは？

市街地での車のスピードを30km以下にするために、法的に速度を規制する方法、道路に高低をつけるサインランプ(左下写真)を設置し物理的改良する方法、車道を狭めて自動車が行



し難い環境にする方法等がある。アルメーレ市・アムステルダム市などの住宅

地域、都心部における交差点等では多数サインランプが見られた。



自転車専用道の片側幅員は一車線の場合1.5m、対向二車線の幅員は4.0mが基本。オランダの道路では必ず自転車道路が整備され、専用信号も設置さ

れている。ちなみに原付オートバイは自転車道を通行する。

車を締め出したハウテン市？

ハウテン市はユトレヒト市近郊の人口4万7千人の町。特徴は自動車の利用を制限し、自転車と徒歩で町づくり。市の中心部に電車の駅を建設、周囲には商店を配置、どの地域からも、徒歩と自転車による買い物がしやすいように工夫。車利用の場合は一度環状道路を経由しなければならない仕組み。なお、'08年10月「Bicycle-city」に選ばれた。(下写真・googleより)

